

2 目標達成計画

事業所名： グループホーム えがおの花大釜
作成日： 令和5年1月31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	36	普段から心掛けてはいるが、咄嗟の時などの言葉遣いは気を付けなければいけない時もあった。	その人らしさを理解した支援が出来るよう、普段から対応、言葉遣いなどに気を付ける。	利用者のプライバシーを尊重し、不適切な対応や言葉遣いが無いよう、職員同士で注意し合う。 ユニット会議などで報告し、職員同士で改善に努める。	12 か月
2	49	コロナ禍で、外出に関しては通院程度になってしまっている。	コロナの感染状況を見ながら、段階的に緩和していき、外出を伴うレクなどを行う。	感染状況を見ながら人員調整をし、感染対策を取りながら外出できるよう計画を立てる。 混雑時期をずらすなどしながら、外出の機会を作るようにする。	12 か月
3	23	体操など、体を少しでも動かすことをしない方もいるが、レクなど声がけをしている。 苦手な方や、やりたいことが別にある方には、要望を聞きながら過ごしやすいようにしてもらっている。	みんなと体操などのレクに参加されたくない方にも、体を動かしてもらおうようにする。	ごぼう先生のDVDを使った体操以外にも、本人が興味がありそうなことなど、体を動かすようなことが出来るよう支援する。 暖かくなってきたら、施設付近の散歩なども行う。 入浴時など、話しやすい時などに要望を聞くなどしてみる。	12 か月
4	35	避難訓練等を行っているが、実際に災害が発生した際に上手く避難が出来るか不安がある。	災害時に慌てることなく対応できるようにする。 近隣の方々の協力が得られるようにする。	再度近隣へのあいさつ回りや、施設の紹介などをしながら、緊急時の協力のお願いをする。	12 か月